

佐渡の農業の未来を、「明るく・楽しく」一緒に創りましょう！



ミッション名：「生産」で終わらない、届き・継がる「仕組み」作り

南佐渡発、農産物の販路拡大と担い手づくり

着任地域：羽茂地区＋島内全域

着任地域紹介（団体紹介）

これまで地元の6人の若手農家で集まり、佐渡の農業のこれからを考えてきた南佐渡担い手作り協議会ですが、2026年10月1日「合同会社ニナイテ」として本格的に始動します。南佐渡はフルーツが有名な地域で、佐渡の中でもとても食が豊かです。構成員の平均年齢も39歳で、みんなで明るく・楽しく活動しています。



（世話人）伴元貴、本間涼ほか、合同会社ニナイテに関わる農家が3年間お世話します。
明るく・楽しく、農業の未来を一緒に創りましょう！

○解決したい課題、事業ミッション

【解決したい課題】

佐渡では農業従事者の高齢化と担い手不足が進み、耕作放棄地が拡大している。加えて、JA等の地域小売店の統廃合や減少により、島内で生産された農産物を販売する場が乏し

く、生産者の収入向上や新規就農者の確保が難しい状況にある。

【事業ミッション】

- ・ 南佐渡直売所の運営
- ・ SNS、EC サイトを活用した農家・農産物に関する情報発信・販売
- ・ 地元企業とのコラボ商品の開発・発売
- ・ 佐渡野菜の生産拡大に向けた取り組み
- ・ 飲食店への佐渡産農産物の流通の効率化・円滑化
- ・ 担い手の受け入れと育成に伴う活動

○3年後の目指す姿（当該地域・協力隊員）

南佐渡直売所とそこに紐づく活動が自走し、農家が進んで新たな農産物の生産にチャレンジしている状態を目指します。そして担い手の受け入れ体制を整え、3年後には新規就農を希望する人たちが島内外から佐渡の農業にアクセスしやすく、伴走体制がしっかりと整っている状態を目指します。協力隊の方にも、3年後もここに関わりたいと思ってもらえるような取り組みを目指せたらと思っています。

○協力隊に求めるスキル（人物像）

- ・ SNS や EC サイトを活用した情報発信・販売に関心があり、生産者や地域住民と信頼関係を築きながら、粘り強く販路開拓に取り組める人物。
- ・ 何事にも明るく・楽しく、前向きに取り組み、生産者と消費者を繋いで欲しいです。